

GMSI教育プログラム説明会 (RA採用者説明会)

16:30-16:40 GMSI概要説明

16:40-16:50 2011年度夏学期ポイント&教育受講歴,
冬学期の教育プログラム

16:50-17:00 副指導教員制

17:00-17:15 質疑応答, 事務手続き

社会の変化と求められる人材

グローバル化と国際分業の深化

製造・販売の海外展開→企画・研究開発を含めた事業活動全体のグローバル展開

課題先進国：少子高齢化社会

サービス部門の需要拡大
新規な産業分野の興隆

低炭素社会へ向けた産業変革

「低環境負荷」の価値化
高付加価値インフラ事業の国際展開

機能価値から感性価値への転換

20世紀型工業の限界
個人の感性にもたらす価値の重視

技術の高度化と複雑化

異分野技術者の有機的連携
イノベーティブな組織の構築

社会が求める能力

- 課題を発見し、解決する力
- グローバルな視点とリーダーシップ
- 幅広い教養と高い倫理観
- 高度な専門知識
- 競争を勝ち抜く強い意志
- 市場ニーズを感じ取る知性と感性
- 自ら学ぼうとする強い意欲

- 問題の把握・調査能力、深い洞察力に支えられた**創造と問題解決能力**を修得した博士人材に期待

教育が目指す4つの力

将来の産業界・学术界を
先導する

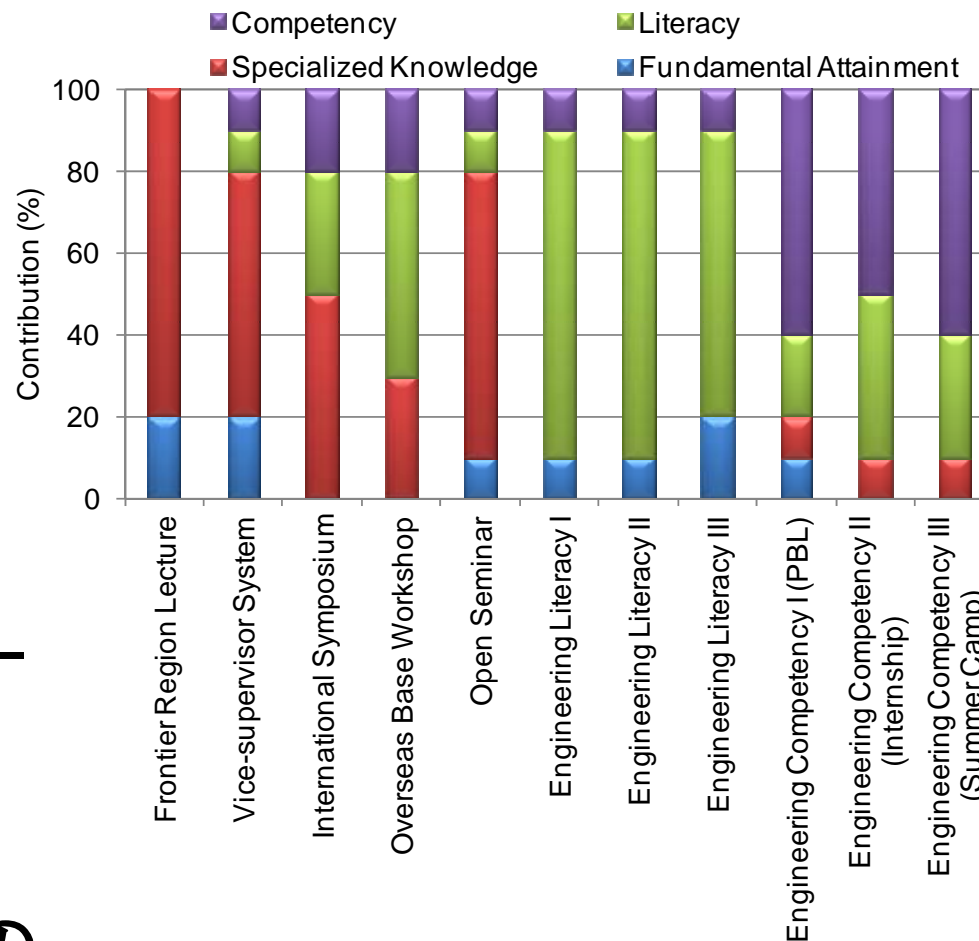
■ 基礎素養

■ 専門知識

■ リテラシー(コミュニケーション, 情報, 倫理等)

■ コンピテンシー(リーダーシップ, 課題設定・解決・遂行力, 責任・使命感)

を兼ね備えた国際競争力のある逞しくタフな若者



教育目標と教育プログラム

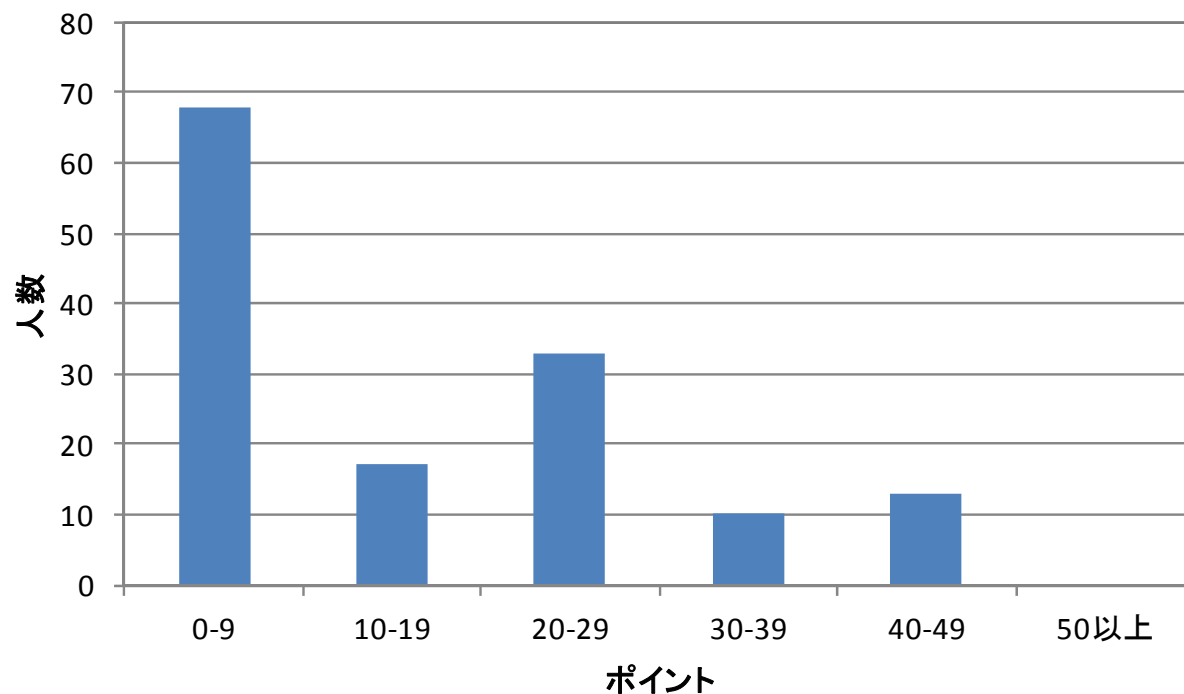
■ H23.4現在141名

教育プログラム

		プログラム名	担当教員	プログラムの概要など	ポイント 年間最低40
大学院講義	専攻横断型コース	工学リテラシーⅠ(1単位)	丸山教授(機械), 大久保教授(化シス), 横野教授(GMSI)	イノベーションマネジメントを中心としたリテラシーを学ぶ。 PBL, インターンシップ受講の事前学習。	5-15 (優15,良10,可5)
		工学リテラシーⅡ(1単位)	丸山教授(機械), 大久保教授(化シス), 横野教授(GMSI)	知的財産管理, 倫理を中心としたリテラシーを学ぶ。PBL, イン ターンシップ受講の事後学習。	5-15 (優15,良10,可5)
		工学リテラシーⅢ(1単位)	鈴木(真)教授(航空), 小関教授(マテ), 光石教授(機械)	英語コミュニケーションを中心としたリテラシーを学ぶ。国際会 議発表を行うこととする	5-15 (優15,良10,可5)
		工学コンピテンシーⅠ(2単位)	金子教授(機械), 横野教授(GMSI), 光石教授(機械)	産業界からの課題解決をチームにより図るProject Based Learning. 工学リテラシー1,2,3の受講が望ましい。	20を最大として査 定
		工学コンピテンシーⅡ(2単位)	高増教授(精密), 須賀教授(精密), 横野教授(GMSI)	国内インターンシップ, 国際インターンシップ, 国際共同研究か ら選択して履修する。大学や企業などで2-6ヶ月程度研修する。 工学リテラシー1,2,3の受講が望ましい。	20を最大として査 定
		工学コンピテンシーⅢ(2単位)	渡邊教授(マテ), エイナルソン講師(GMSI), 光石教授(機械)	サマーキャンプ。海外招へい者を交えた英語による合宿。研 究および共通課題の討論を実施。工学リテラシー1,2,3の受講 が望ましい。	20を最大として査 定
	境界領域・フロンティアコース	拡張ナノ空間実践演習 (2単位)	酒井教授(機械), 鈴木(雄)教授(機械), 渡邊教授(マテ)他	分子動力学など拡張ナノ空間の応用について講義する。 MEMS演習またはSIMULATION演習を実施する。	20を最大として査 定
		拡張ナノ空間基礎理論 (2単位)	丸山教授(機械)	分子動力学など拡張ナノ空間の基礎理論を講義する。	5-15 (優15,良10,可5)
		ナノ・マイクロデバイス(2単位)	北森教授(応化)	拡張ナノ空間理論を具現化するデバイスについて講義する。	5-15 (優15,良10,可5)
		ナノ・マイクロ機械システム (2単位)	高増教授(精密)	ナノ・マイクロデバイスを統合して革新的な機械システムをシン セシスする方法論, 具体例などを講義する。	5-15 (優15,良10,可5)
		ナノ・マイクロ医療システム (2単位)	松本教授, 光石教授他(機械)	遺伝子治療システムや超音波診断システムなど, ナノ・マイク ロシステムの実際とその基礎理論を習得する。	5-15 (優15,良10,可5)
		ナノ・マイクロエネルギーシス テム(2単位)	笠木教授, 鈴木(雄)教授(機械)	微小スケールの熱流動などマイクロエネルギー変換システム の基礎となる学理と実際のシステムに関して講義する。	5-15 (優15,良10,可5)

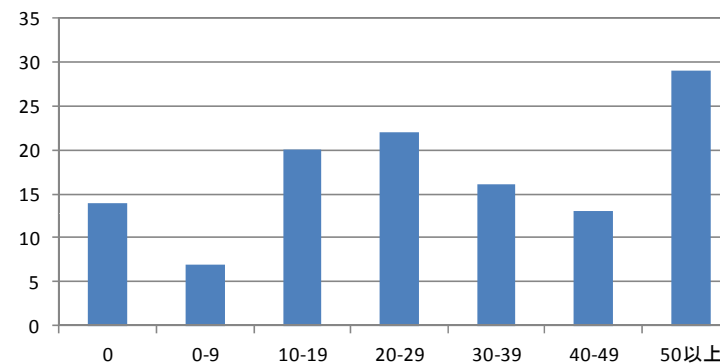
セミナー・シンポジウムなど	イブニングセミナー	酒井教授(機械)	博士学生のキャリア形成に資する話題にて、1ヶ月に1回程度、外部講師によるセミナー。工学リテラシー1,2の一環としても開催する。	2/回
	公開セミナー	各教員	外部の研究者を招待して実施する専門分野の公開セミナー。実施する分野は開催ごとに異なる。	2/回
	ワークショップ	各教員	本GCOEの関連する分野に関して、事業推進担当教員だけではなく国内から著名な研究者も招待して開催する。	5-10/回
	国内シンポジウム	吉村教授(シス創), 武田教授(航空), 幾原教授(マテ)	本GCOEの関連する分野に関して、事業推進担当教員だけではなく国内から著名な研究者も招待して開催する。	5-10/回
	国際シンポジウム	吉村教授(シス創), 武田教授(航空), 幾原教授(マテ)	本GCOEの関連する分野に関して、事業推進担当教員だけではなく海外からも著名な研究者も招待して開催する。	5-10/回
	国際拠点ワークショップ	各教員	海外拠点に出向き、それぞれの専門分野の議論を行うミニワークショップ。若手教員の企画により開催する。	5-10/回
	副指導教員制度	石原教授(機械)	現指導教員に加えて「副指導教員」の指導を受けられる機会を提供する。	5/回

ポイント別人数結果



講義登録の減少
公開セミナーの減少

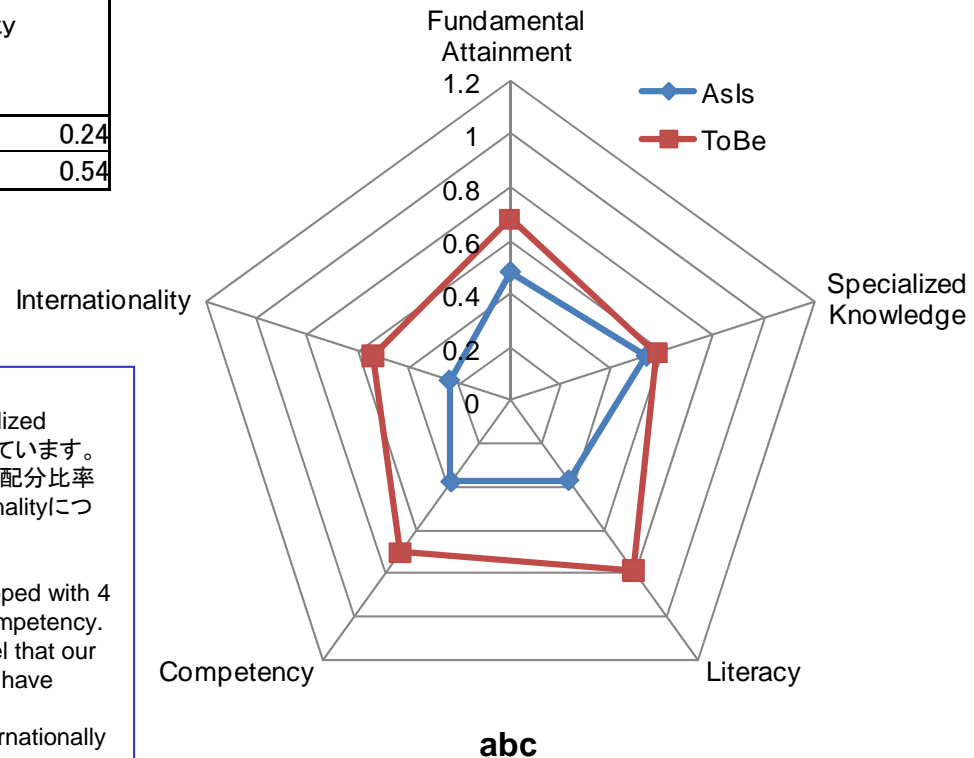
H22年度夏学期ポイント分布一覧



H23年度個人別教育受講歴

	Frontier Region Lecture	Vice-supervisor System	International Symposium	Overseas Base Workshop	Open Seminar	Engineering Literacy I	Engineering Literacy II	Engineering Literacy III	Engineering Competency I (PBL)	Engineering Competency II (Internship)	Engineering Competency III (Summer Camp)
abc	1	0	0.3	1	0.2	1	0	0	1	0	0
	1	0	0.3	1	0.2	1	1	1	1	0	1

	Fundamental Attainment	Specialized Knowledge	Literacy	Competency	Internationality
AsIs	0.48	0.535484	0.370297	0.376744	0.24
ToBe	0.68	0.578495	0.786139	0.702326	0.54



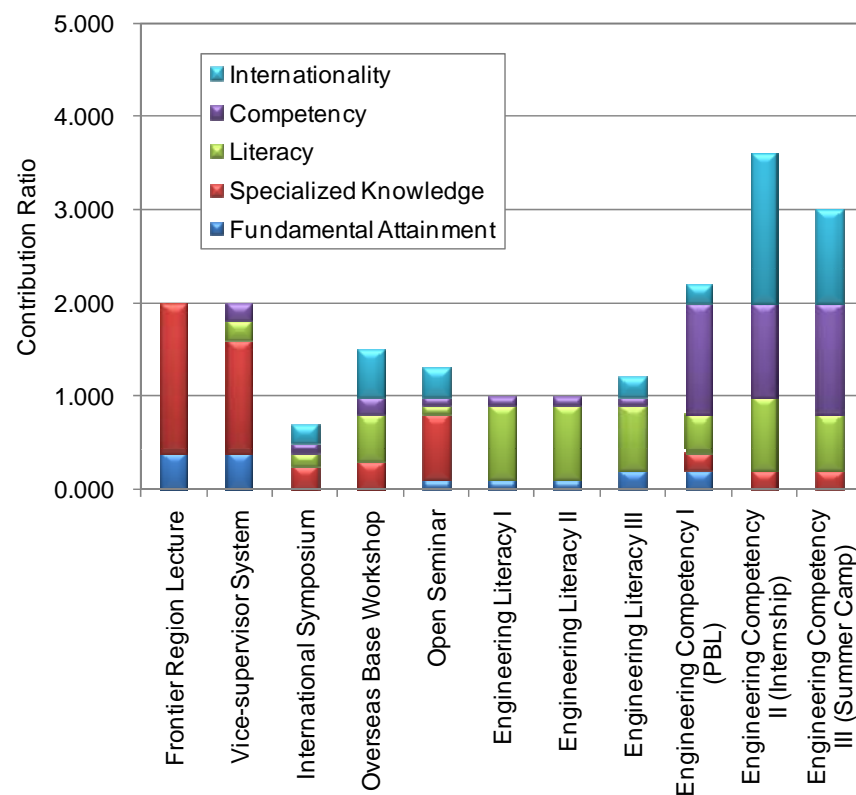
■ グラフについて/About the Graph.

このシートは本GCOEの4つの教育目標、Fundamental Attainment, Specialized Knowledge, Literacy, Competencyについての、あなたの教育受講歴を示しています。それぞれの教育受講歴は、GMSI教育プログラム受講歴に4つの教育目標の配分比率(図1)をかけて算出し、博士課程入学後の合計を取ったものです。Internationalityについては、GMSI教育プログラムによる国際経験を表しています。

The GMSI PhD Educational Program aims to cultivate researchers equipped with 4 skills. Fundamental Attainment, Specialized Knowledge, Literacy, and Competency. On the graph above, by looking at the "ToBe", you can see the Goal level that our Program has set for researchers. The "AsIs" shows how much skills you have achieved in your Doctoral period by participating in our Program. The "Internationality" indicates how much experience you have achieved internationally in our Program.

教育効果の配分

	Fundamental Attainment	Specialized Knowledge	Literacy	Competency	Internationality	Credit	
Frontier Region Lecture	0.400	1.600	0.000	0.000	0.000	2.0	1科目
Vice-supervisor System	0.400	1.200	0.200	0.200	0.000	2.0	2セメスター
International Symposium	0.000	0.250	0.150	0.100	0.200	0.5	1回
Overseas Base Workshop	0.000	0.300	0.500	0.200	0.500	1.0	
Open Seminar	0.100	0.700	0.100	0.100	0.300	1.0	10回受講
Engineering Literacy I	0.100	0.000	0.800	0.100	0.000	1.0	
Engineering Literacy II	0.100	0.000	0.800	0.100	0.000	1.0	
Engineering Literacy III	0.200	0.000	0.700	0.100	0.200	1.0	
Engineering Competency I (PBL)	0.200	0.200	0.400	1.200	0.200	2.0	
Engineering Competency II (Internship)	0.000	0.200	0.800	1.000	1.600	2.0	
Engineering Competency III (Summer Camp)	0.000	0.200	0.600	1.200	1.000	2.0	



- 担当：丸山教授（機械），大久保教授（化シス），横野教授（機械）
- 内容：知的財産，組織論，倫理
外部講師によるイブニングセミナーと併催
- 木曜日4限(14:45-16:25) 工学部2号館223講義室
日程，場所を変更する場合がある(修士・博士対象)

- 10/6 「工学リテラシーⅡガイダンス」 横野(機械)
- 10/27 「企業の知的財産戦略」森田 真(三菱化学知的財産部)*
- 11/10 「グローバル社会における企業の取り組み—具体的な事例を通じて—」岩槻 正志(日本電子 代表取締役兼専務執行役員)*
- 11/24 「企業におけるイノベーション戦略」 永松荘一(リコー常務執行役員)
- 12/1 「知的財産の基礎」 磯原(新日鉄)
- 12/8 「東京大学における知的財産」 小蒲(産学連携本部)
- 12/15 「企業の知的財産戦略」 磯原(新日鉄)
- 12/22 「世界の産業に貢献する日本の工作機械」
中村健一(中村留精密工業株式会社 代表取締役社長) *
- 1/19 外部講師を予定 *

*GMSIイブニングセミナーと併催

- 国際会議発表（自ら，筆頭，関連教員と連名），を支援
 - 本GCOEで採用したプログラムRA,PDが対象
 - 関係機関訪問を強く推奨
 - 支援回数は海外，国内各1回まで（年間）
 - 10月～翌年3月分の申請は
2011年10月31日（月） 15:00まで
 - 申請書類は完備したものを（論文採択通知は後で良い）
 - 応募は指導教員からのメールで
 - 申請内容を審査後，採択可否を決定
 - 採択以前の手配は禁止

- 公開セミナー
- 国際拠点ワークショップ
- GMSI国際シンポジウム
- 航空ワークショップ
- TUMとのウィンターキャンプ
 - メールにて募集案内



The screenshot shows a web browser window displaying the GMSI website. The page title is "活動 - 東京大学グローバルCOEプログラム 機械システム・イノベーション国際拠点". The main navigation menu includes "プログラム主旨", "組織・拠点", "人材育成", "研究", and "活動". The "活動" (Activities) section is active, showing a calendar view for the month of May. The calendar lists various events with dates and times, such as "GMSI教育プログラム(RA新規採用者説明会)" on May 6th and "GMSI国際シンポジウム" on May 12th. A sidebar on the right lists activity categories like "学生支援", "ワークショップ", and "セミナー". At the bottom of the sidebar, there is a button labeled "Pick up information".

日時, 開催場所は
ホームページを参照

Google Calendar
gcoe.msi@gmail.com

「RA報告書」の提出期間 および給与明細の引き渡し

- 本事務局より皆様の研究室宛に給与明細をお送りしていましたが、今月より給与明細の送付をいたしません。
- 毎月「RA報告書」を提出していただいておりますが、その際に給与明細をお渡しすることとします。
- よって、今後は「RA報告書」を下記期間中に事務局までご提出ください。

- ◆「RA報告書」提出期間(給与明細 受け取り期間)
- 毎月20日 ~ 25日 (平日のみ)
- ※今月は、20日(木)、21日(金)、24(月)、25(火)
-
- 事務局まで来られない方は下記までご一報ください。
- また、他の方が代理で来られても結構ですが、その場合はお名前を控えさせていただきます。
- 連絡先: gmsi-ra-registration@mechasys.jp
- 担当: 照沼、榎本

- 以上ですが、ご不明な点はGMSI事務局、担当までご連絡下さい。宜しくお願い致します。

- 幅広い博士人材の養成
- 現指導教員に加えて、副指導教員の指導を受けられる機会を提供
 - 標準的にはD1,D2の2年間の2セメスターに渡り、副指導教員を指名する
最低でも1セメスターは記入のこと
希望があれば3セメスター以上でも良い。
 - 現指導教員と相談の上記入ください。
 - 既に実施済みの場合は備考欄に記入ください。
 - 積極的に他専攻の教員を指名すること。
 - 必ずしも希望通りとはならない場合があります。
 - 2011/04-2012/03での副指導員を決定します。